

ジェットスター・ジャパン、国内 LCC 初の モバイル搭乗券の運用を開始

～ スマホでちゃっかりゲートへ^{ちよくごー}直Go! ～

- 国内 LCC として初めてモバイル搭乗券の運用を開始
- Web 搭乗券の印刷が不要に
- 受託手荷物がなければチェックインカウンターに立ち寄ることなく保安検査場に直行

ジェットスター・ジャパン株式会社(本社:千葉県成田市、代表取締役会長:片岡優)は、本日 6 日(水)より、国内 LCC として初めて就航地全 11 箇所の空港で国内線のモバイル搭乗券の運用を開始しました。従来の Web 搭乗券の印刷が不要となり、受託手荷物がなければ保安検査場を通過して搭乗ゲートに直行することができるため、お客様の搭乗手続きにかかる時間を短縮することにつながります。

なお、本日より運用開始となったモバイル搭乗券は、予約人数が一人の場合のみとなります。1 つの予約番号で搭乗者数が複数名となる場合は、1 月中旬より対応する予定です。

ジェットスター・ジャパンは、より多くのお客様がより気軽な空の旅をお楽しみいただけるよう、今後もオペレーションの効率化を図りながら低運賃を提供してまいります。

■モバイル搭乗券利用の手順

- ① 航空券を購入後、出発 48 時間前から 1 時間前までにウェブ・チェックインまたはモバイルチェックインを行う
- ② ウェブ・チェックインまたはモバイルチェックインの際に「スマホにモバイル搭乗券を送る」を選んで、スマートフォンで利用可能な送り先のメールアドレスを指定する



パソコンの画面



スマートフォンの画面

- ③ 指定したスマートフォンのメールアドレスに届いた『チェックイン完了』のメール本文中にある「モバイル搭乗券を保存」のボタンをタップする



- ④ 表示されたQRコード付のモバイル搭乗券の画面右上の「追加」をタップするとスマートフォンに内蔵されている iOS の Passbook/Wallet または Google Android の Wallet に保存される



- ⑤ 受託手荷物がなければ保安検査場へ直行*し、スマートフォンに保存されたモバイル搭乗券を係員に提示して通過する
- ⑥ 搭乗口で地上職員にモバイル搭乗券の QR コードを提示してスキャンしてもらう
- ⑦ 最後に機内への搭乗の際に客室乗務員に再度モバイル搭乗券を提示して搭乗

モバイル搭乗券に関する詳細は、ホームページの[こちら](#)をご覧ください。

*機内に持ち込める手荷物は、キャリーケースなどのお手荷物 1 個とハンドバッグなどのお手回り品 1 個の計 2 個まで、且つ手荷物の合計重量は 7kg までとなります。規定を超える場合は、チェックインカウンターで預け入れていただく必要があります。詳細は、[こちらの](#)ページをご覧ください。

以上